

自立・共生・協力・挑戦・探求・創造 六華の教え

清水町立清水中学校

令和7年 7月3日(水) No.3



校長 嘉藤 貴充

ゴムを伸ばす。ときどき太くする。

学校の先生は、通常、「勉強なさい」といいます。「家に帰ったら勉強してはいけません。」とは言いません。部活動であれば、ヒットを打ったり、ゴールしたり、速くなったりと、何かしら「向上」を目指します。つまり、今自分が持っているゴム（素質・才能・スキル）を伸ばすことが基本となります。

ところがこのゴム。伸ばしてばかりだと困るのです。時々、お手入れして太くしてあげたり、元に戻してやる必要があります。

大人はゴムを伸ばすことばかり注力します。ゴムを太くすることは忘れがちです。どうやったらゴムを太くできるのか。

◆普段行かないところに、ちょっと冒険して出かけてみる。

▷普段食べないものに、手を伸ばしてみるのもアリ

◆見ず知らずの人に笑顔で挨拶してみる。

▷コンビニの入り口で、後のお客さんのためにドアをもっていてあげるのもアリ

◆机のひきだしを一つだけ整理してみる。

▷整理整頓されるのは実は自分だったり

自分の「ゴムを太くする方法」を具体的に考えてみるのは楽しいのではないでしょうか。

なお、中学校というところはゴムを伸ばす要素と太くする要素が上手く混ざっているところなんです。通常の学習は伸ばす要素。友達とやいのやいのと宿泊学習に行っ

たり、地域探求学習で町に出たり、ケンカしたり、泣いたり、笑ったりするのがゴムを太くする要素。思い通りにいかないことを思いっきり経験するのもゴムを太くする要素です。

迷惑をかけたり
かけられたりして
人は仲良くなっていく

1 学年 地域探求学習

6月23日(月) 清水学の一環として1学年が学校をとびだし、地域探求学習を進めました。農業・商工業・観光・子育てなど8つのテーマにグループを編成し、教



チームワークのよいスタッフに、清水の医療を担ってもらっています。町立病院ではないんですね。



本物の裁断機に触らせてもらっています。



後方の牛舎は大正時代に建てられた本物で現役です。お寺でも牛舎でも、昔の建物は梁が別格です。

育委員会の同行・運転という支援のもと実施しました。町役場の関係機関をはじめ、バイオガスプラント・JA・清水印刷・ありさわ・鳥せい商事・あすなろファาร์มिंग・プラウリテル・産直と憩いのサロン3丁目広場・赤十字病院・せせらぎ荘・渋谷農場（敬称略）など、多くの方のお世話になりました。この場を借りてお礼申し上げます。



ずいぶんおいしい研修じゃないか！

2学年 宿泊学習

6月17日（火）2学年が国立ひだか青少年自然の家で1泊2日の宿泊学習を行いました。日高町内フォトラリー、野外炊飯、肝試しなど日常ではできない学習を深めることができました。失敗するのがむずかしいカレーライスづくりでも、失敗したエピソードが宿泊学習報告会では、小芝居とともに発表されていました。



宿泊学習は家族旅行とは異なります。集団でした体験できな学びを深めることができたようです。この宿泊学習が次年度の修学旅行の充実につながって



います。

←宇宙と交信？
いえ、フォトラリーです。



↑「明るい時間に肝試し？」を学校では心配していましたが、どうやら暗い中でできた模様。



↑いかに短時間に全員が立てるか？ この課題を解決するまでが学びとなるわけです。

「ひとつの正解を出す」時代が終わりました。協働で、どこまで最適解・納得解を出せるかが問われる時代になりました。



↑大きな炎を直接さわる機会など人生で一体何回あるのでしょうか。



元野球部。中体連の応援にも来ています。得意料理は生太巻。坂上先生がこうしているということは、あなたも6～7年後、ここで紹介されることがあるかも。
ということは……

英語科
教育実習生
坂上 柊平

（さかうえ しゅうへい）先生インタビュー

- ▶中学校での一番の思い出は何ですか。
「最後の文化祭です。」
- ▶一体、何があったのですか。
「クラスの合唱、自由曲でテノールのソロパートを担当しました。本番、聴衆の前でソロをやりきったことです。」
- ▶もう一度、中学生に戻れたら何をしますか。
「もっとクラスメートとコミュニケーションをとります。」
- ▶最近あったちょっといい話を教えてください。
「朝、〇〇くんがよく自分に話しかけてくれることです。ほぼ毎日。そういうことが嬉しいです。」
- ▶清水中は、自分の出身中学校ですが、新しく、発見したことはありますか。
「授業の準備が大変。他の職業も大変だと思いますが、今になってから先生方にありがとうございますという気持ちと、自分は先生をこんな気持ちにさせていたんだというごめんなさいという気持ちがあります。」

**未来から、逆算すると
今することが見えてくる**

清中生 活躍の記録

◆サッカー部◆

全十勝中体連グループリーグ首位通過

優勝決定戦 VS 新得

0-2 × 準優勝

カブスリーグ

VS 西陵中 1-0 ○

十勝2部A前半 2位



↑ 2学年 宿泊学習発表会

「目がーっ 目がーっ」 こういう寸劇に真剣全力で打ち込むことが大切です。ただ、言葉を言うのか。思いを伝えるのか。それとも聴衆の心を動かすのか。

◆陸上競技部◆

全十勝中学校通信陸上競技大会

男子 走高跳→3A 榊 優勝

(全道標準突破)

2A 成松 5位

1年 1500m→1A 高薄 優勝

女子 2年 100m→2B 池田・2B 桑嶋 準決勝進出

3年 100m→3B 上田 準決勝進出

※全道大会出場者(7月22日~室蘭市)

3A 榊・2A 成松(2名とも走高跳で出場)



↑ 書写ボランティア 書写の時間

今年も町内の書写ボランティアの方のご協力を賜り、3学年書写の授業を行っております。ありがとうございます。家庭科でも書写でも、実習の授業では人手が多い方が手厚い指導の授業ができます。

◆野球部◆ Shintoku Shimizu Shikaoi Urimaku

→3S

西南部春季野球大会

準決勝 3S 7-0 大樹・広尾・忠類

決勝 3S 10-0 中札・更別 → 優勝

全十勝中体連夏季大会

1回戦 3S 8-4 帯七清川

2回戦 3S 11-7 帯広セントラルノース

準決勝 3S 7-0 音更おんおーる → 決勝へ!



↑ 生徒会 朝の挨拶運動

自分から、何度でも、明るく挨拶ができれば、義務教育の半分が修了です。

◆卓球部◆

西南部夏季卓球大会

・男子団体準優勝 全十勝大会出場

・女子団体優勝(参加校1校) 全十勝大会出場

・女子個人戦 準優勝3A 小林 第3位3B 小澤

(他全十勝大会個人戦出場...2A 高田、2B 若原、2B 渡辺)

◆バドミントン部◆

西南部春季バドミントン大会

団体戦: 男子優勝 女子準優勝

個人戦: 男子ダブルス3A 富田 2B 吉田優勝

女子シングルス2A 伊藤優勝

◇男子バスケットボール◇

西南部夏季バスケットボール大会 準決勝敗退→3位

清水中ブログ



余談ですが、①友達の家にいて、その家族に挨拶ができる。②自分でカレーライスを作る。③靴をそろえられる。この3つで義務教育の半分は修了といった人がいます。私は③ができません。



雷・大雨・不審者など

通常どおり生徒を下校させられないとき

学校からメールで連絡がきます。メールの着信をはじめ、学校ブログもチェックいただけると連絡がスムーズになります。先日の管内大雨の際は、雷のため下校を遅らせることも一時検討しました。



高校説明会

南商業・帯広大谷から講師招へい

6月30日(月)3学年を対象に高校説明会を実施しました。15名ほど保護者の参加もありました。2会場を使って、帯広南商業高等学校と帯広大谷高等学校、2校の先生が同じ説明を繰り返すという方法で、全員が2校の様子を知ることになりました。今の高校は保護者が高校に通っていた頃とは、多くの部分で様変わりしています。生で説明を聞くことで、パンフレットでは伝わりにくいことでも、よくわかるはずです。実際に通う高校はひとつに

なりますが、真剣に話を聞くことで得られたものは大きかったのではないでしょうか。7月18日(金)には、清水高校に3Aと3Bが交代で2時間ずつ体験入学をします。

【今後の予定】

7月 2日(水) 書写ボランティア(3B)

7月 3日(木) 生徒会長深谷市交流(Zoom)

7月 5日(土) 少年の主張十勝大会

(3年宮武さん)

全十勝中体連夏季大会

野球・サッカー・卓球

バドミントン・剣道

7月 6日(日) 全十勝中体連夏季大会

サッカー・卓球・バドミントン

柔道・バスケ

7月 7日(月) 授業公開週間(～11日)

バスケ(～22日)

7月 9日(水) 文化祭係決め

7月11日(金) 第2回授業参加日

3学年修学旅行発表会

7月12日(土) 全十勝中体連夏季大会

サッカー(～13日)

7月20日(日) 北海道卓球選手権ダブルス

十勝予選会

参議院選挙会場

7月21日(月) 海の日 十勝PTA研究大会

北海道卓球選手権シングルス

十勝予選会

7月22日(火) 全道陸上大会(室蘭)(～24日)

7月25日(金) 終業式



野球部 全十勝中体連夏季大会

決勝進出 決定直後

吹奏楽連合にお礼を伝える野球部員

4つの中学校の合同チーム。部員保護者の熱い応援は常に。そして、この日は参加可能な吹奏楽部員も参集して、熱い応援を繰り広げました。この興奮の場にいられるだけで感謝であり、感動です。

決勝は7月5日(土)、なんと帯広の森野球場。

午前9時から。人事を尽くせ! 進め、若人!

■編集後記■

「心の水やり」を大切にしています。自分の心の水やりを怠っていない、パサパサになった自分の感受性を人のせいにするなどという詩があります。茨木のり子の『自分の感受性くらい』という詩です。▼そこで、私が何かしたいとき、どこかに行きたいとき、家族にいう常套句が「心の水やりのため、〇〇していいかい。」です。すると、「心の水やりっていうけど水やりすぎると根腐れをおこすからねっ」とやり込められます。▼今号のトップは当初このネタだったのですが、ゴムを伸ばす、ゴムを太くするになってしまいました。▼ゴムにしても、水やりにしても、自分の心(こ機嫌)の管理には常にエネルギーを費やしてかまわないと思います。これ以上大事なものがありません。▼今号の文中で私は、脱いだ靴をそろえられないという告白をしております。が、一日間だけ実行したことがあります。物の本には脱いだ靴をそろえるようにすると、「今、手をつけた仕事をやりきれないように」とありました。確かにそんな気がしました。▼玄関っていろいろなものが出て入りたりするところなので、整理整頓しておく、何もかも上手にいくかもしれません。この文を書いていて、もう一度靴をそろえてみよう、玄関をきれいにしてみようと思いました。